

製品安全データシート

作成日 2002年4月12日

改定日 2002年4月12日

1. 製品及び会社情報

製品名	ユニレイト Fe (UNILATE Fe)
会社名	アリスタ ライフサイエンス株式会社
住所	東京都中央区明石町8番1号 聖路加タワー38階
担当部門	アグロフロンティア部 登録課
電話番号	03-3547-4583
FAX 番号	03-3547-4695
整理番号	AL-0/TG-1

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物
用途	芝地用活性剤

成分および含有量

成分	含有量 (%)	官報公示整理番号 (化審法、安衛法)	CAS 番号
キレート鉄 (disodium ferric ethylene diamine tetra acetate)	>13.2	—	15708-42-6
その他	86.8	—	—

危険有害不純物 なし

3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性

有害性	眼、皮膚を一次的に刺激する。
環境影響	水生生物に対して有害であると推測される。
特定の危険有害性	可燃性あり。燃焼により一酸化炭素、窒素ガスを発生する
分類の名称 (分類基準は日本方式)	該当なし

4. 応急措置

吸入した場合	被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静・保温に努める。直ちに医師の手当を受ける。
皮膚に付着した場合	汚染した衣類を脱ぎ、付着した部分を石鹼を使ってよく洗う。皮膚の変色、痛み等がある場合には、直ちに医師の手当を受ける。
目に入った場合	直ちにまぶたを開いて、流水で15分以上洗眼し、直ちに眼科医の手当を受ける。
飲み込んだ場合	被災者に意識がある場合は、繰り返し大量の水（医療用活性炭を混合したほうがよい）を飲ませて吐かせ、直ちに医師の手当を受ける。 意識が無い場合は、口から何も与えてはならない。咽頭などを刺激して嘔吐させてはならない。直ちに医師の手当を受ける。
応急措置をする者の保護	救済者は保護手袋、保護眼鏡等の保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤	粉末、泡、二酸化炭素、霧状水
使ってはならない消火剤	棒状水を用いてはならない。
火災時の特定危険有害性	該当なし
特定の消火方法	火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。
消火を行う者の保護	消火作業では、可能限り風上から行き、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	風下の人を退避させる。漏出した場所の周辺にはロープを張るなどして、関係者以外の立ち入りを禁止する。作業際には必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。必要に応じた換気を確保する。
環境に対する注意事項	汚染された洗浄水が河川、湖沼、地下水等に流入しないようにする。できるだけ汚染洗浄水を密閉できる容器に回収する。
除去方法	少量の場合は、密閉できる容器に回収する。 大量の場合は、その周囲を土砂等によって囲み、プラスチックシート等でその上を覆い、密閉できる容器に回収する。
二次災害の防止策	付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

作業は換気のよい場所で行う。製品の飛散、漏出等がないようにする。

注意事項

吸い込んだり、眼や皮膚に触れないように十分注意する。

安全取扱い注意事項

作業中に接触する可能性がある場合には、綿または合成繊維製の作業衣、ゴム製前掛け、保護靴または保護長靴、保護手袋、ゴーグル型保護眼鏡または保護面を着用する。多量に暴露されるような場合には、保護マスクを着用する。作業後は体を十分に洗浄（シャワー、入浴、洗髪）し、着衣を着替える

適切な保管条件

換気のよい冷暗所で、密閉できる容器に入れて保管する。関係者以外の人や動物を近づけない。直射日光、湿気、火気を避け、食品や飼料と一緒に保管しない。

安全な容器包装材料

ポリエチレン、ポリプロピレン

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

取扱い場所の近くに、洗眼および身体洗浄のための設備を設置する。適切な排気換気装置を使用する。

管理濃度

設定されていない

許容濃度

日本産業衛生学会

設定されていない

ACGIH

設定されていない

保護具

呼吸器用の保護具

保護マスク

手の保護具

ゴム製保護手袋

眼の保護具

保護眼鏡（ゴーグル型）

皮膚及び身体の保護具

保護衣、ゴム製前掛け、保護靴または保護長靴、保護面

適切な衛生対策

取扱い後は手をよく洗う。汚染衣服は他のものと別に洗濯する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状

固体（粉末）

色

黄色～淡褐色

臭い	ややあり
pH	4-5.5 (1g/100ml 溶液)
物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲	
沸点	該当なし
融点	該当なし
分解温度	情報なし
引火点	該当なし
発火点	該当なし
爆発特性	
爆発限界	上限：設定されていない 下限：設定されていない
密度	0.866kg/dm ³
溶解性	
水に対する溶解性	105g/100ml (25°C)
溶媒に対する溶解性	不溶
オクタノール/水分係数	情報なし
蒸気圧	該当なし

10. 安定性及び反応性

安定性	環境温度で安定
反応性	通常の取扱いでは該当なし
避けるべき条件	通常の取扱いでは該当なし
危険有害な分解生成物	可燃性あり。燃焼により一酸化炭素、炭酸ガス、窒素ガスを発生する

11. 有害性情報

急性毒性	経口毒性 (ラット) LD ₅₀ >2000 mg/kg
	経皮毒性 (ラット) 情報なし
吸入毒性	軽度の刺激性あり。多量に吸入すると粘膜の炎症、鼻の痛み、咳を伴う喉の痛み等を惹起する。
局所効果	眼刺激性 一次的に刺激あり。

	皮膚刺激性	一時的な刺激あり。
	感作性	情報なし
慢性毒性（最大無作用量）	（ラット）	情報なし
	（マウス）	情報なし
	（イヌ）	情報なし
発ガン性	情報なし	
変異原性	情報なし	
催奇形性	情報なし	
生殖毒性	情報なし	

1.2. 環境影響情報

移動性	情報なし	
残留性/分解性	弱い生分解性あり	
生態蓄積性：n-オクタノール/水分係数	情報なし	
生態毒性		
魚毒性	コイ (96 時間) ミジンコ (48 時間) ミジンコ (游泳障害、48 時間) 藻類	水性生物に対して有害であると 推測される

1.3. 廃棄上の注意

“取扱いおよび保管上の注意”の項を参照

適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

1.4. 輸送上の注意

国際規制	
国連分類	該当なし
国連番号	該当なし
国内規制	該当なし
輸送の特定の安全対策及び条件	“漏出時の措置”の項を参照 “取扱いおよび保管上の注意”の項を参照

15. 適用法令

農薬取締法	該当せず
労働安全衛生法	該当せず
毒物および劇物取締法	該当せず
化学物質管理促進法	該当せず

16. その他の情報

問合せ先

会社名	アриста ライフサイエンス株式会社
住所	東京都中央区明石町8番1号 聖路加タワー38階
担当部門	アグロフロンティア部 登録課
電話番号	03-3547-4583
FAX番号	03-3547-4695
緊急連絡先	03-3547-4583

製品安全データシートは、化学製品を安全に取り扱うための参考資料として、当該化学製品を取り扱う事業者提供されるものであって、安全を保証するものではありません。また、ここに記載された数値は規格値や品質を保証する数値ではありません。

この製品安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、本品（当該製品）に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。また、記載内容は当該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。従って、当該製品を取り扱う事業者は、個々の取扱い等の実状に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、この製品安全データシートを活用されるようお願いいたします。